

事業番号	05 05 03	事業改善シート(24年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	公園施設整備事業費			部局	環境部	
				課・室	自然保護課	
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト	2農山村産業クラスター形成プロジェクト 6誇りある暮らし実現プロジェクト		E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開	3-2 豊かな自然環境の保全		実施期間	S33 ~	
		2 自然環境の保全				

1 事業の概要

目指す姿	自然公園等の自然環境や優れた風致景観を維持し後世に伝えるとともに、多くの県民が自然と触れ合える施設の整備を進める。	
現状	<input type="checkbox"/> 自然公園等における県有施設の老朽化に伴う改修及び維持管理 <input type="checkbox"/> 国定公園内の市町村が管理する自然公園施設の改修等への支援 <input type="checkbox"/> 山小屋事業者等が行う管理者が不明確な登山道等の維持管理への支援 <input type="checkbox"/> 自然公園内におけるし尿処理の改善、ニホンジカによる高山植物の食害防止への支援	
県が関与する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input checked="" type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()	【左記の説明、根拠法令等】 自然公園法、地域自主戦略交付金交付要綱、自然環境整備支援事業補助金交付要綱・取扱要領、民間との協働による山岳環境保全事業交付要綱・実施要領

事業内容	① 成果目標(H24)					
	自然公園内の施設等整備の箇所数 27箇所 【内訳】 自然公園施設等整備事業による県有施設の改修 7箇所 L=270㎡ほか 自然環境整備支援事業による市町村有施設の改修 11箇所 L=1,760㎡ほか 民間との協働による山岳環境保全事業による山小屋事業者等への支援 9箇所(累計:31箇所)					
	② 事業内容 (単位:千円)					
		項目	実施方法	H24事業実績	H24 (当初)	H24 (決算)
	自然公園施設等整備事業	直接	・島々明神線歩道、中信高原線歩道の改修ほか	10,949	10,484	6,920
	自然環境整備支援事業	補助	・国定公園内の市町村が管理する自然公園施設の改修、及び長距離自然歩道施設の改修への補助	63,630	69,732	61,200
	民間との協働による山岳環境保全事業	直接補助	・自然公園内で市町村が管理する自然公園施設の改修等への補助 ・山小屋事業者が行う管理者不明確な登山道の維持管理への補助	8,000	5,719	16,400
	合計			82,579	85,935	84,520

事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	成果目標の達成状況								
	予算額	前年度繰越	20,518	0	11,141		項目	現況(見込)	H24			H25目標		
		当初予算	91,605	109,582	82,579	84,520			目標	成果	達成状況			
		補正予算	108	-41,351	-7,225	3,558			施設等整備箇所数	34	31		27	未達成
		合計(A)	112,231	68,231	86,495	88,078								
	Aの財源	国庫支出金	88,599	49,822	70,339	61,087								
		県債												
		その他()	16,574	10,846	5,814	16,400								
		一般財源	7,058	7,563	10,342	10,591								
	決算額(B)	107,626	54,472	85,935										
概算人件費	職員数(人)	3.50	3.50	3.50	3.50									
	概算人件費(C)	29,110	28,903	28,903	28,903									
概算事業費(B(A)+C)	136,736	83,375	114,838	116,981										

目標に対する成果の状況	平成24年6月20日に襲来した台風4号による被災登山道に集中的に対応するため、整備箇所数を絞り込まざるを得ず目標を達成できなかったが、被害状況を把握し、迅速に普及整備を行った。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input checked="" type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 県内の登山道の現況、維持管理の実態等を調査する。 調査結果を基に、市町村、山小屋事業者等の関係者との合意により整備方針を策定し、計画的な事業推進体制を構築する。
---------------------	--